



きらくなたより

ちっちゃい声で

福はうち！鬼はそと！



今年の節分は例年より一日早く、2月2日。なんと124年ぶりののだそうです。コロナの影響で神社仏閣での豆まき行事も自粛や縮小。例年有名人が集う成田山新勝寺のそれも、高い舞台から遠慮がちにバラバラ!!

これは悪い鬼にぶつける豆まきではなく、畑仕事の「豆蒔き」のようでした。そんな豆まきのせい、先日の大震災、それに続く春の嵐と、矢継ぎ早に自然災害という鬼がはびこり困ったものです。コロナと地震どっちが怖い？やっぱり地震でしょうね。永く生きていくと、否も応もなくいろんな体験ができるものです。嫌な事には耐えるしかないですね。がんばりましょう。

緑ヶ丘公園展望台入り口では「ろう梅」が咲き始めたと、散歩をしていた老婆、否、マダムが教えてくれました。

水仙の芽も顔を出しました。もうすぐ春ですよ！



5年目を迎える「きらくな会」

会長 鈴木忠好

平成29年1月現在、東七丁目の60歳を超えた人が9%、88名でした。中高齢者の会結成の意識調査の結果、賛同者28名により4月から「きらくな会」を結成し活動を始めました。

月例会の他の懇親会では、これまで培った歌や踊り手品等の特技の披露が沢山あり、広報誌には掲載できないことでも楽しんできました。昨年2月からは、コロナ感染予防のため、菜園活動やグラウンドゴルフ等の屋外活動と、健康麻雀、ペットオーナーのマナー呼び掛け等で活動し、今はひたすらワクチン接種に期待を寄せています。

令和3年4月から、5年目になります。新しい生活様式の活動と、様々な詐欺予防の講習と実践、弁当持参の花見やハイキング、そして何れ訪れる輝かしい季節を迎え、少しのお酒とおつまみでコロナストレスの発散会を皆で楽しむことを待ち望んでおります。

途中入会可能です。
お待ちしております。



幾多の^{かんなんしんく}艱難辛苦に耐えて^{いくせいろう}幾星霜。そんなあなた！楽しく毎日を過ごしませんか!?

そのために^{きらくな会}はいかがでしょうか？

只今より30分以内にお電話くださった方！**なんとなんと!!** 特になにもごさいません。

- ・適度な運動で膝の痛みが軽くなる！
- ・お友達ができ会話が増えボケ防止に！
- ・歌を歌い喉が活性化し誤嚥を防ぐ！
- ・笑い皺は増えるが顔の表情が明るくなる！
- ・土に親しみおいしい野菜が食べられる！
- ・歳の要らない誕生日が祝える！
- ・いろんな人種に遭遇できる！
- ・美味しい酒が飲める！
- ・温泉に行ける！
- ・リーチ、ロン等の簡単な中国語が使える！

等々 残り少ない人生が楽しく豊かになります。

今すぐでなくてもok！いつでもお電話ください。年間たったの2000円！

お申し込みは 090-9031-4852 会長 鈴木忠好 迄



※来月号で体験者の記事の特集します。あくまでも個人の感想で効能ではございません。